鷂はやぶさ

それ鷂の性うけくしてたゝかふよりは獵を主とす時白獵してうつ所をらいらうしい膏あぶらしい羅をうけて昼夜飼養ようして肉熱發癢の気人はらまて知覚してとゝもいやまをゝ
ゝ
ゝ